



2011

Science Angel Report

Send a seed of the curiosity.
Tohoku University

杜の都女性研究者ハードリング支援事業 サイエンス・エンジェル活動報告書

Tohoku
Women's
Hurdling
Project



杜の都 女性研究者ハードリング支援事業
サイエンス・エンジェル

東北大学 女性研究者育成支援推進室

サイエンス・エンジェル(SA)について

自然科学研究に従事する
使命感・責任感の醸成・研究者の
卵としてのスキルアップ

サイエンス・エンジェル(SA)は次世代の女性研究者の育成、また、次世代を担う小中高校生の身近なロールモデルとなり、科学の魅力を伝えることを目的として、平成18年度から平成20年度に実施された科学技術振興調整費「杜の都女性科学者ハードリング支援事業」の一環として誕生しました。事業が終了した平成21年度からは東北大学独自の活動として継続しており、今年で7年目となります。SAらは自然科学系の10部局に所属する博士課程前期(修士1年)から博士課程修了までの女子大学院生によって構成されています。年度毎に学内公募制によって応募が行われ、採用者は総長によって任命を受けます。



SA年度別採用人数

サイエンス・エンジェルの年度別採用者数

部局名／年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23
理学研究科	10	8	8	4	8	3
医学系研究科	4	5	6	7	5	3
歯学研究科	4	2	1	3	4	5
薬学研究科	5	7	8	6	6	6
工学研究科	3	8	9	4	6	8
農学研究科	1	6	5	3	4	5
情報科学研究科	1	1	2	1	1	1
生命科学研究科	11	11	7	6	4	4
環境科学研究科	0	4	2	4	4	3
医工学研究科	-	-	2	1	2	3
合計	39	52	50	39	44	41
修士課程	19	21	26	23	35	30
博士課程	20	31	24	16	9	11

オープンキャンパス

オープンキャンパスfor
女子高校生2011
byサイエンス・エンジェル

平成23年7月28日(木) 12:00～13:30

参加したサイエンス・エンジェル 20名
来場した高校生 約90名



理系進学を志す女子高校生の進路選択の一助として、東北大学オープンキャンパスにおいて、講演会とグループトークを実施、平成18年度より毎年開催しています。

SAの声

このイベントを通して、「自分がどの学部に行きたいか決めることができた」と感想を伝えにきてくれた高校生に出会い、今後のSA活動へのモチベーションアップになりました。

進路について知りたい人もいれば、研究や専門知識について聞きたい人もいて、人数が多く時間が限られていると、その多様な要望に応えるのは難しいとあらためて実感しました。

参加した高校生の声

私が今不安なことにすべて答えてもらえたのが嬉しかったです。(山形県の高校生)

資料からはわからないような自分が聞きたいことだけを詳しく質問することができたので、ためになったし、研究をしている女性から直接話を聞くことで自分も将来こうなりたいと思う気持ちが強くなった。(岩手県の高校生)

優しい方ばかりで、東北大学を目指そうかなと思いました。有難うございました。(栃木県の高校生)

体験型科学イベント

平成23年度の実施場所(主催者)一覧 7回

■ 体験型科学イベントは平成18年度より実施 延べ30回以上実施しています。

学都「仙台・宮城」サイエンスデイ

平成23年7月10日実施・担当SA10名・来場者80名・川内キャンパス(会場)

主催:特定非営利活動法人natural science 共催:東北大学、産業技術総合研究所東北センター

「科学で遊ぼう! 柏木ワンダーランドサイエンス・エンジェルがやってくる!」

平成23年7月30日実施・担当SA3名・参加人数32名

主催:仙台市柏木市民センター

科学で東北を盛り上げ隊!@石巻

平成23年9月25日実施・担当SA7名・全体延べ来場者数5,400名・イオン石巻ショッピングセンター(会場)

主催:やまがた『科学の花咲く』プロジェクト(提案:山形県 運営:山形大学)

子ども広場～サイエンス・フェスティバル'11～

平成23年10月8日実施・担当SA3名・来場者約290名

主催:仙台市青葉区中央市民センター

黒松どきどきキャンパス

平成23年10月15日実施・担当SA2名・参加人数24名

主催:仙台市黒松市民センター

キッズサイエンス工房

平成23年12月10日実施・担当SA3名・参加人数25名

主催:仙台市片平市民センター

たのしい実験!!親子理科授業体験

平成24年1月28日実施・担当SA2名・参加人数45名・仙台市科学館(会場)

主催:宮城県、仙台市教育委員会、ハルウコミュニケーションズ株式会社



月別SA活動

5月 オリエンテーション

7月 授賞式への出席、体験型科学イベント2件、出張セミナー1件、オープンキャンパスイベントの開催

8月 同上受賞報告会、SA 研究交流会の実施

9月 体験型科学イベント1件

10月 体験型科学イベント2件、出張セミナー3件、第9回男女共同参画学協会シンポジウムでの発表

受賞

2011年度 第6回 「ロレアル・ユネスコ女性 科学者日本奨励賞特別賞」 受賞



授賞式 平成23年7月12日(火) 六本木ヒルズ51F「Club Room I」
この賞は、1998年よりパリに本社を置くロレアルグループとユネスコ本部が毎年、世界規模で展開している共同プロジェクト「ロレアル・ユネスコ女性科学賞」の国内賞に位置づけられるものです。日本の若手女性研究者が研究活動を継続できるよう奨励することを目的とし、2005年11月、日本ロレアルが日本ユネスコ国内委員会との協力のもと創成。特別賞は第1回目を山崎直子氏(女性宇宙飛行士)が受賞しています。また、内閣府男女共同参画局、文部科学省生涯学習政策局、本学の総長へ受賞の報告を行いました。



小中高校への出張セミナー

平成23年度の実施校一覧 9校

宮城県仙台二華高等学校

平成23年6月14日・7月12日(☆)・10月25日(※)実施
担当SA3名／対象:高校1年生☆約240名・※約140名
株式会社資生堂(6月14日実施)との協働

茨城県立竜ヶ崎第一高等学校

平成23年10月1日実施
担当SA2名／対象:高校1年生約20名

仙台市立五橋中学校

平成23年10月19日実施
担当SA11名／対象:中学1年生約300名

宮城県宮城野高等学校

平成23年12月3日実施
担当SA3名／対象:高校1・2年生23名

岩手県立宮古高等学校

平成23年12月14日実施
担当SA1名／対象:高校1・2年生43名

山形県立山形東高等学校

平成23年12月21日実施
担当SA4名／対象:高校1・2年生80名

仙台市立郡山小学校

平成24年1月11日実施
担当SA2名／対象:小学5年生48名

仙台市立旭丘小学校

平成24年1月12日実施
担当SA1名／対象:小学5年生61名

宮城県宮城第一高等学校

平成24年1月19日実施
担当SA3名／対象:高校2年生81名

過去の実施校一覧

平成18年度より実施 延べ52校へ訪問

高校 青森県立青森東高校／岩手県立宮古高校／秋田県立大館鳳鳴高校／秋田県立本荘高校／宮城県仙台二華高校／宮城県宮城第一高校／宮城県宮城第三高校／宮城県仙台南山高校／仙台育英学園秀光中等教育学校／宮城白石女子高等学校／山形県立山形東高校／栃木県立大田原女子高校／栃木県立宇都宮女子高校／群馬県立前橋女子高校／東京都立三鷹高校／清泉女学院高校／湘南白百合学園高校／福井県立藤島高校／京都教育大学付属高校／沖縄県立八重山高校
小・中学校 盛岡市立仙北小学校／仙台市立荒町小学校／山形市立第八小学校／仙台市立五橋中学校／仙台市立郡山中学校



サイエンスアゴラ 2011 への出展



**はばたけ理系女子!
～未来の科学技術の
世界で活躍しよう～**

担当SA3名
サポートSAOG有志7名
イベント参加者57名

平成23年11月19日
東京・お台場地域

主催: 東北大学女性研究者育成支援推進室サイエンスエンジェル／日本ロレアル株式会社「ロレアル・ユネスコ女性科学者 日本奨励賞」プロジェクト
共催: 講談社Rikejo



民間企業と共同開催

サイエンスアゴラは独立行政法人科学技術振興機構(JST)主催による、サイエンスを楽しんで、考え、共有するイベントです。毎年11月に東京で開催されています。サイエンス・エンジェルは初めてワークショップ形式のイベントを開催しました。

第9回男女共同参画学協会連絡会 シンポジウムへの参加

担当SA1名 ポスター発表 平成23年11月19日

杜の都ジャンプアップ事業for2013 シンポジウム2011への参加

シンポジウム参加者 約60名 平成24年2月18日

SAOGの進路先

大学・研究所・公務員など

東北大、北大、九大、阪大、千葉工大、福島工業等専門学校、国立がん研究センター、国立極地研究所、文部科学省、国土地理院、高校教員など(順不同)

民間企業

富士フイルム、花王、スズキ、東北電力、大正製薬、アステラス製薬、日本ハム、帝人など(順不同)

**女性研究者支援・育成活動の
伝播効果を期待**

各イベントのレポートは
女性研究者育成支援推進室ホームページで
確認できます

<http://www.morihime.tohoku.ac.jp/>

11月 サイエンスアゴラ2011への出展

12月 体験型科学イベント1件、出張セミナー3件

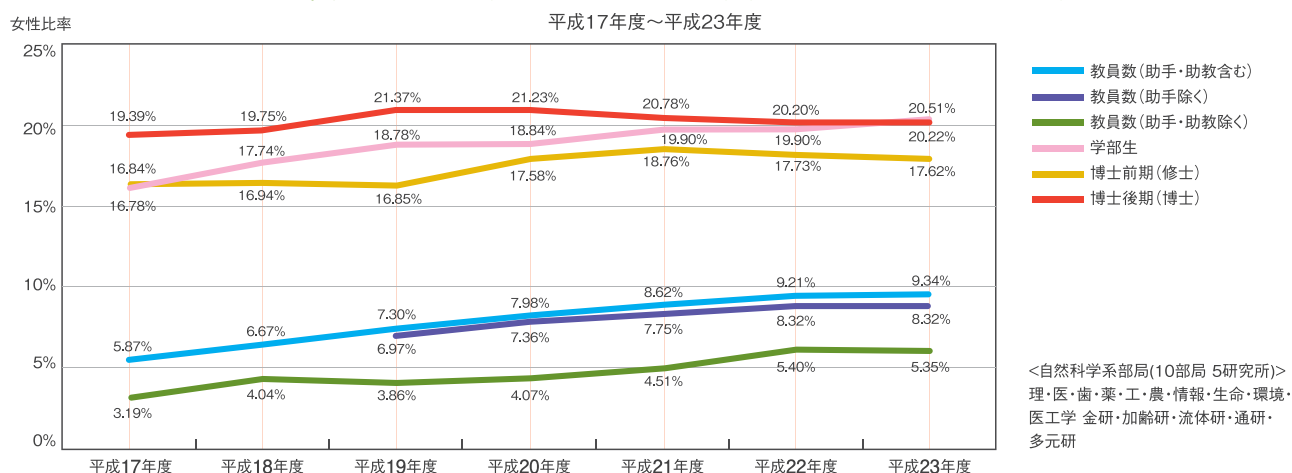
1月 体験型科学イベント1件、出張セミナー3件

2月 杜の都ジャンプアップ事業for2013 シンポジウム2011への参加

3月 SA活動報告会 4月 (新規SA募集)



自然科学系部局における在籍教員・学生の女性比率



女性研究者育成支援推進室

東北大学は平成18年度文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業として「杜の都女性科学者ハードリング支援事業」が採択され、事業を推進する中核として女性研究者育成支援推進室が開設されました。平成20年度までの3年間、自然科学系分野での女性研究者育成の促進を目的とし、女性科学者がキャリアパス形成するうえで障害となる様々なハードルを乗り越えるための支援と諸制度の整備を行いました。現在は、平成21年度より科学技術人材育成費補助金「旧 女性研究者養成システム改革加速」事業に採択されている「杜の都ジャンプアップ事業for2013」と本学独自事業として「杜の都女性研究者ハードリング支援事業」に取り組んでいます。

杜の都ジャンプアップ事業for2013

- ◎世界トップクラスリーダー養成
- ◎新ネットワーク創生
- ◎研究スタイル確立支援

杜の都女性研究者ハードリング支援事業

- ◎育児介護支援
- ◎環境整備
- ◎次世代支援（サイエンス・エンジェル）

女性研究者育成支援推進室 サイエンス・エンジェル運営体制

室長	甲野正道	理事(人事労務・キャンパス環境・男女共同参画担当)
副室長	大隅典子	総長特別補佐(男女共同参画担当)／医学系研究科 教授
副室長	小谷元子	総長特任補佐／原子分子材料科学高等研究機構数学ユニット／理学研究科 教授(兼務)
副室長	米永一郎	金属材料研究所 教授
副室長	田中真美	医工学研究科 教授
(次世代支援班)		
室員	倉田祥一郎	薬学研究科 教授(班長)
室員	田村宏治	生命科学研究科 教授
室員	杉本亜砂子	生命科学研究科 教授
室員	白井敦	流体科学研究所 准教授
室員	玉江京子	ニュートリノ科学研究センター 助教
室員	橋爪圭	助手
推進室専門員	小飯塚さやか	佐和由紀

東北大学 女性研究者育成支援推進室

[サイエンス・エンジェルに関するお問い合わせ先]

URL: <http://www.morihi.me.tohoku.ac.jp/> E-mail: sa_office@morihi.me.tohoku.ac.jp